

215  
8  
198

著 邦 雅 本 橋

帖 畫 筆 毛 等 中

卷 二 第

舍 及 普 社 會 式 株

例言

一本帖は、改正中學校令及び師範學校令に準據し、圖畫科の教科用書に充てんが爲め編纂したるものなれば、各種中學の圖畫科臨本として最も適良なるものと確信す。

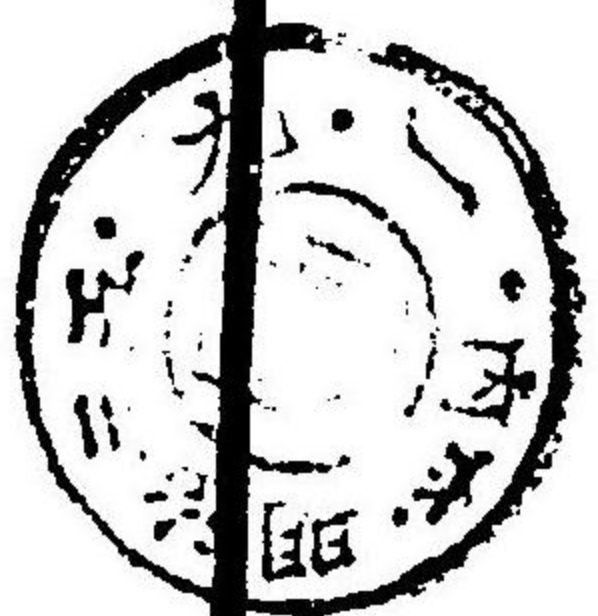
一本帖は別ち八卷とし、各學年に二卷を配當するものとせり而して、一、二兩卷は畫題と多くし漸く進むに従つて次第に之と減じたり、是れ上級に至るに従ひ、寫生、應用、圖案等と標すること多ければなり、然れども、教授者の適宜と以て畫題と取捨するは、編者の望むところなり。

一本帖の畫題は、學生として寫生に便ならしめんが爲め、特に氣候の順序を逐つて撰定したり。

一本帖編纂の順序は、初學に便せんが爲め、先づ簡易なる形體より始め、漸次綿密なる寫生體に移り、更に進みて濃淡彩色に及びたり、是れ最初十分に其手腕を練習して筆力を雄健ならしめ、且種々の形體を自在に畫き得る技能を養生し、以て創造工風の心力と周到綿密なる思想の發達とを促し、遂には幽玄審美なる性情と高尚優雅なる氣風とを陶冶せんことを期したればなり。

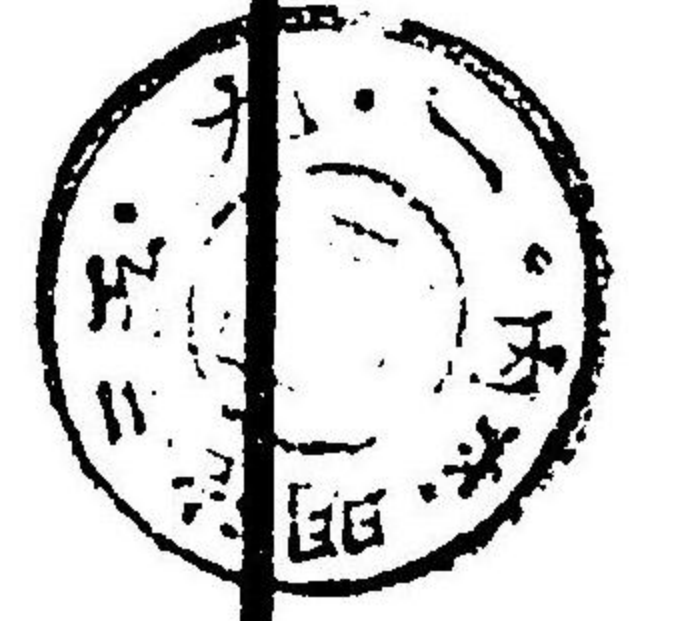
一本帖を教授するの参考に供せんが爲め、別に教師參考書を編して、運筆の順序方法より、彩色の注意及び寫生の應用に至る迄、最も丁寧涼切に編述せり、教師諸君彼此互に参照せば、其益蓋し尠少にあらずべし。

編者識



の順序方法より、彩色の注意及び寫生の應用に至る迄最も丁寧深切に  
編述せり。教師諸君彼此互に参照せば、其益蓋し尠かにあらざるべし。

編者識

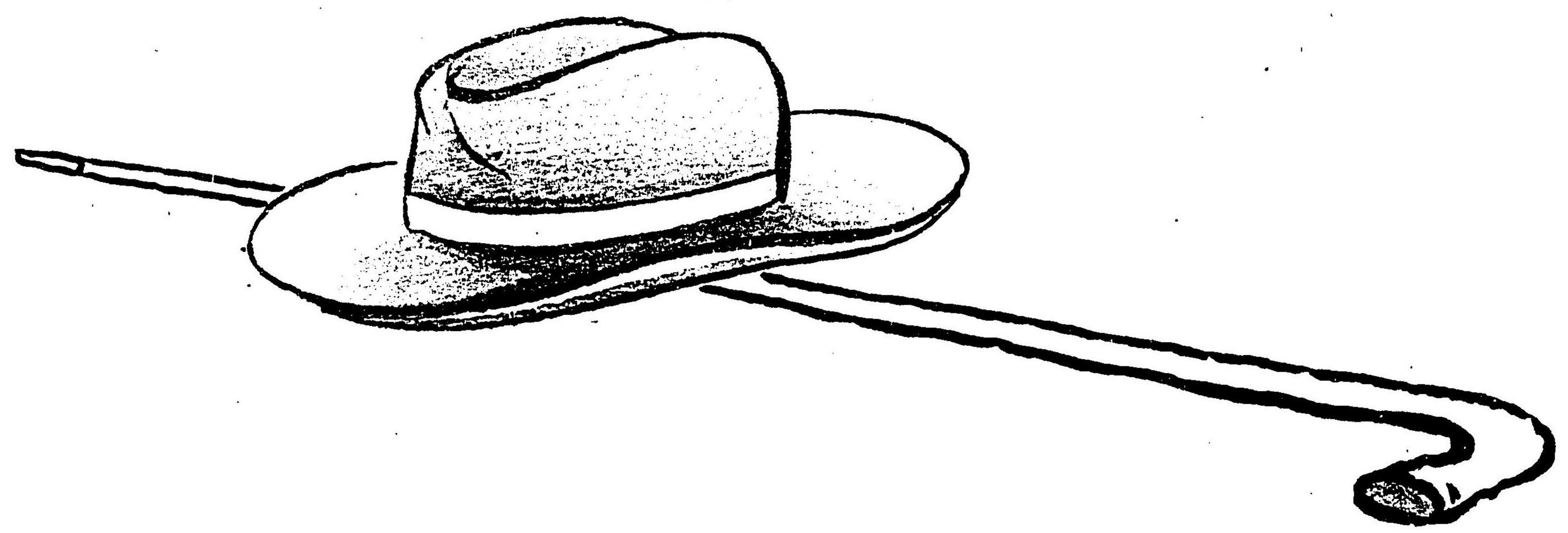


中等毛筆畫帖第二卷

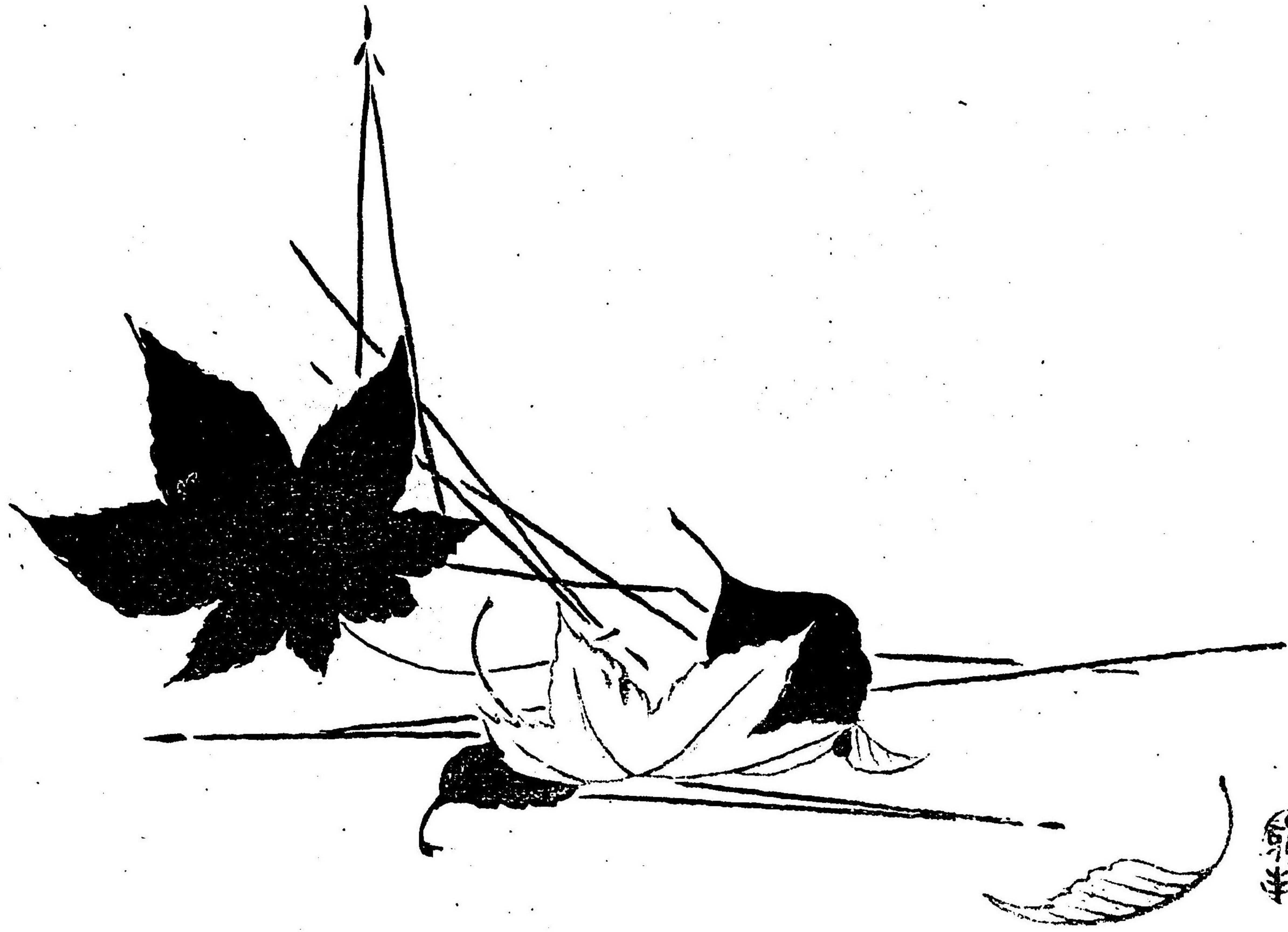
目次

第壹課	帽子に杖
第貳課	鼠に豆
第參課	落葉
第肆課	柿實
第伍課	浮見堂
第陸課	鷺
第柒課	龜
第八課	水仙
第玖課	鉈子に盃
第十課	羽子板
第十一課	櫻花
第十二課	山

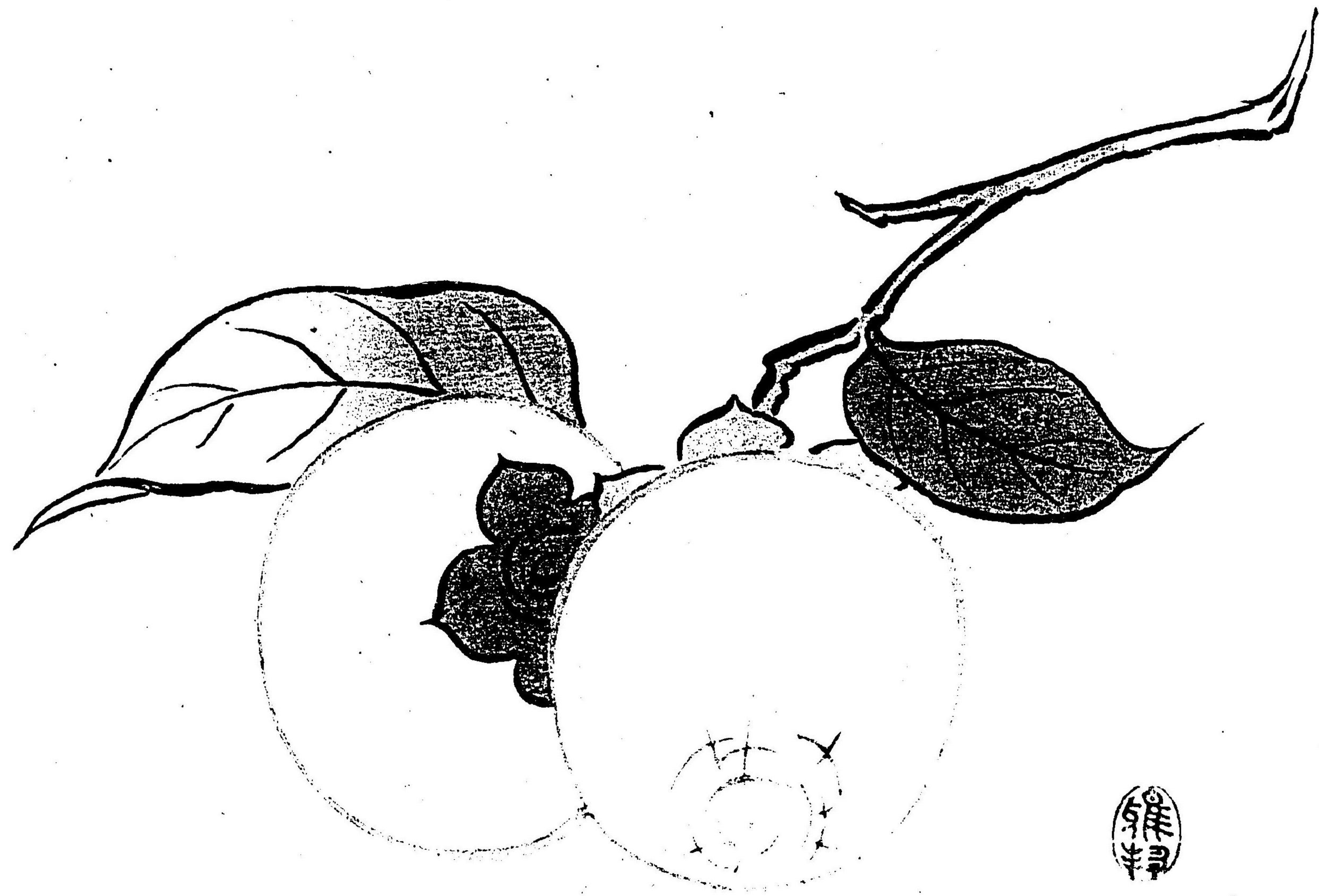
卷之二



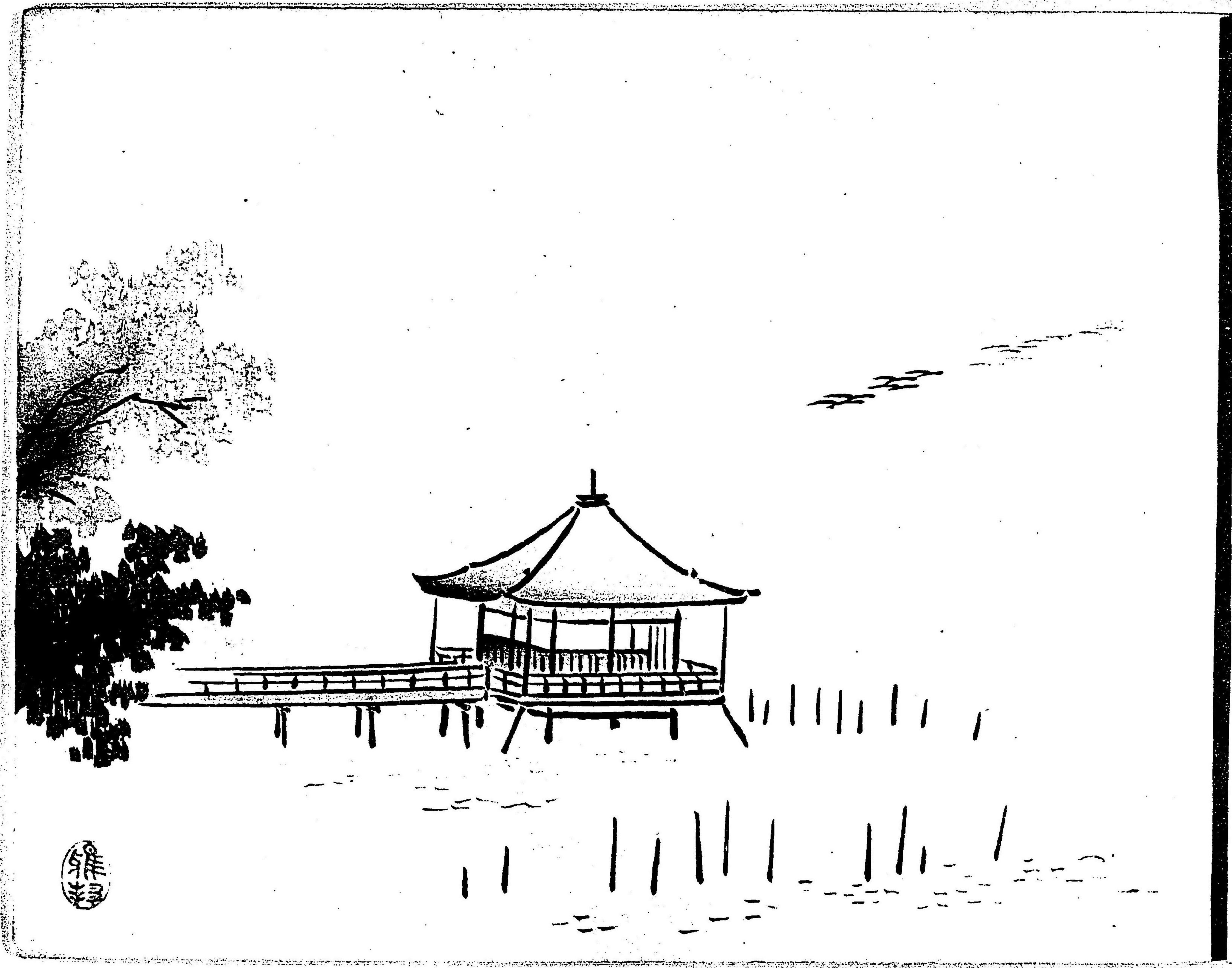




秋  
風  
集

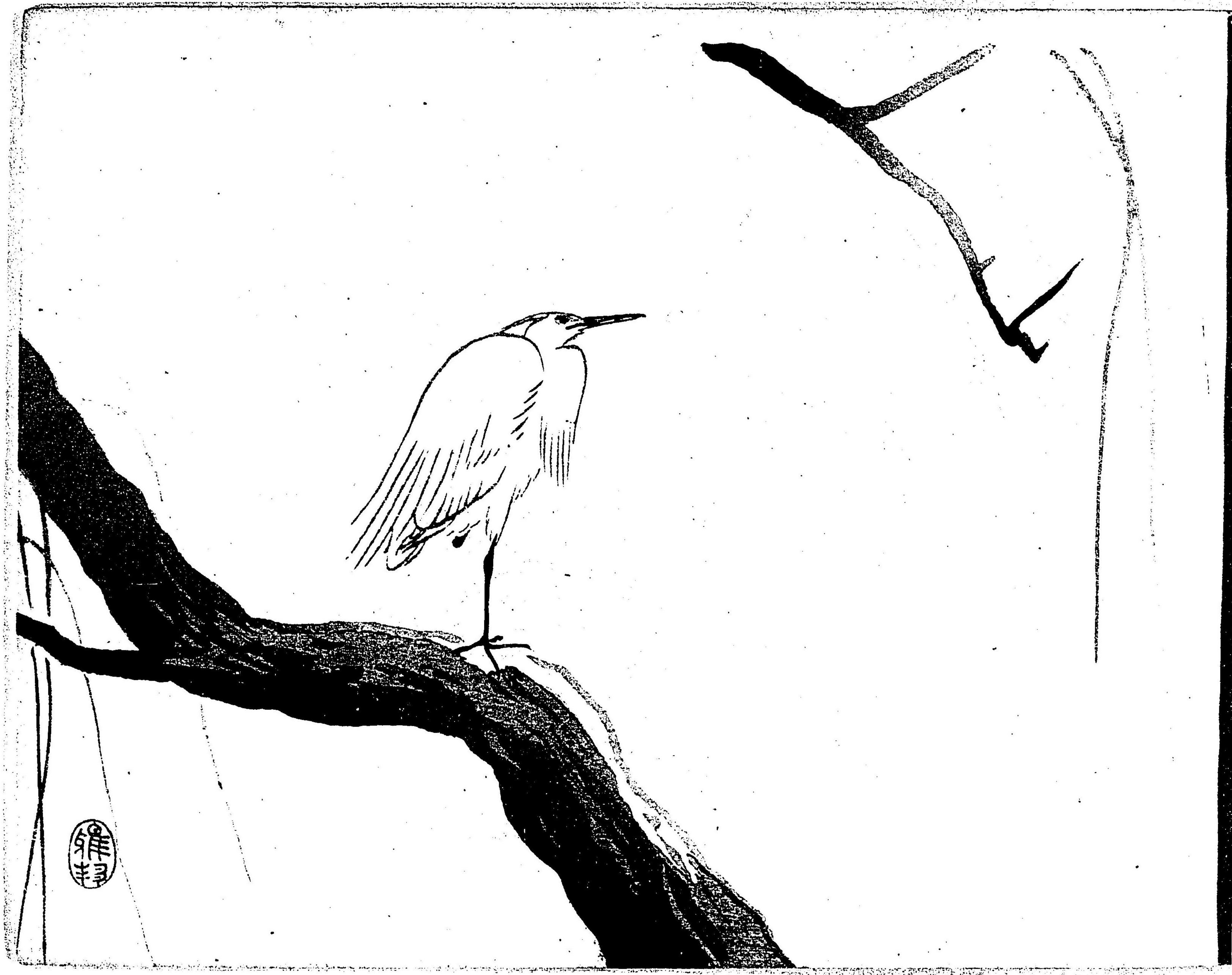


Small circular seal containing Chinese characters, likely a signature or artist's mark.

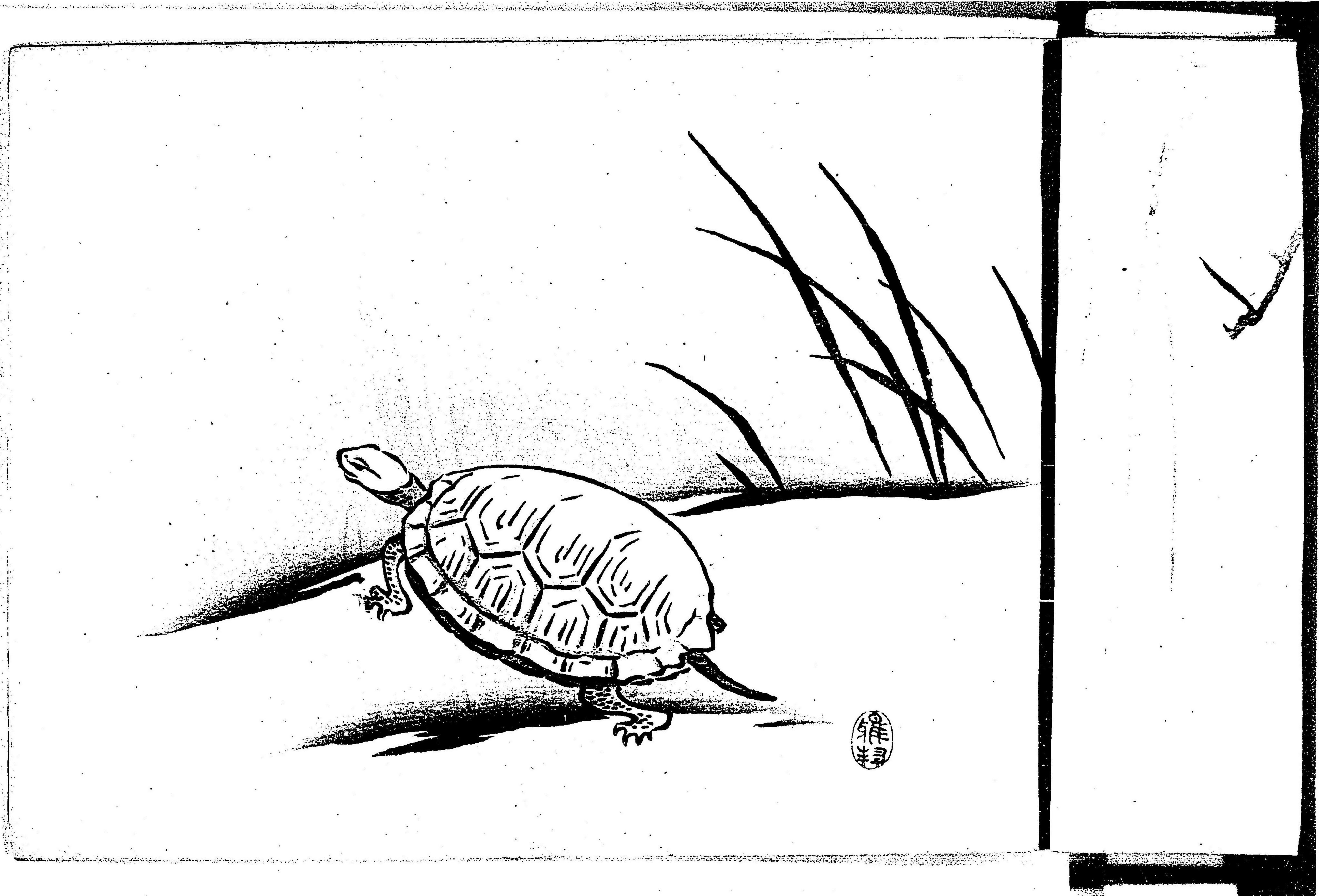


雅





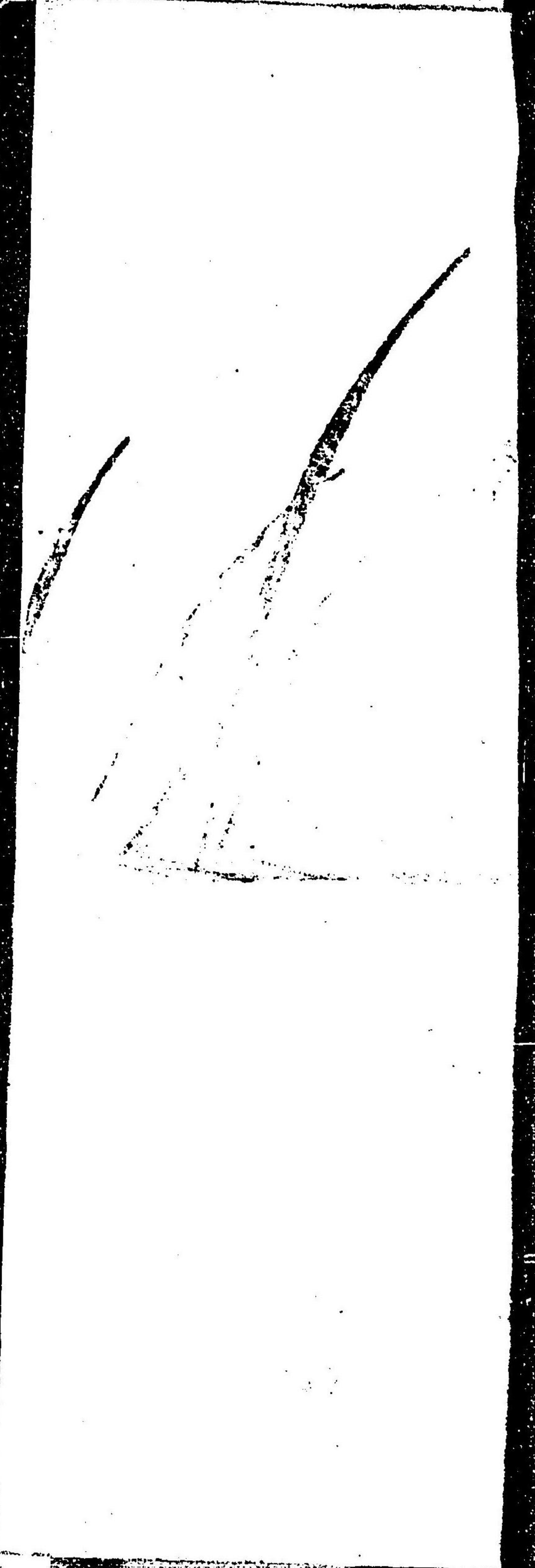
雅

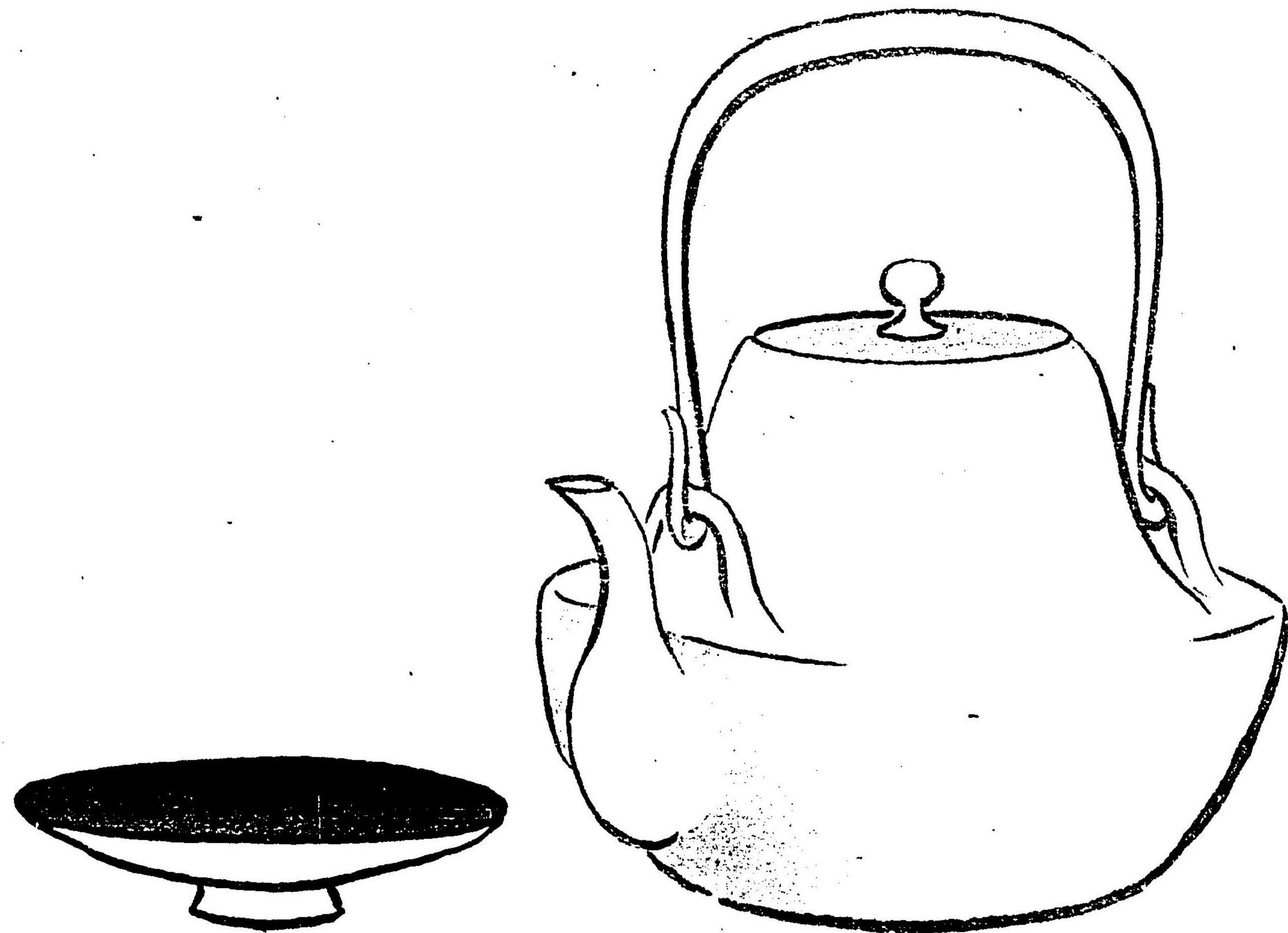


龜

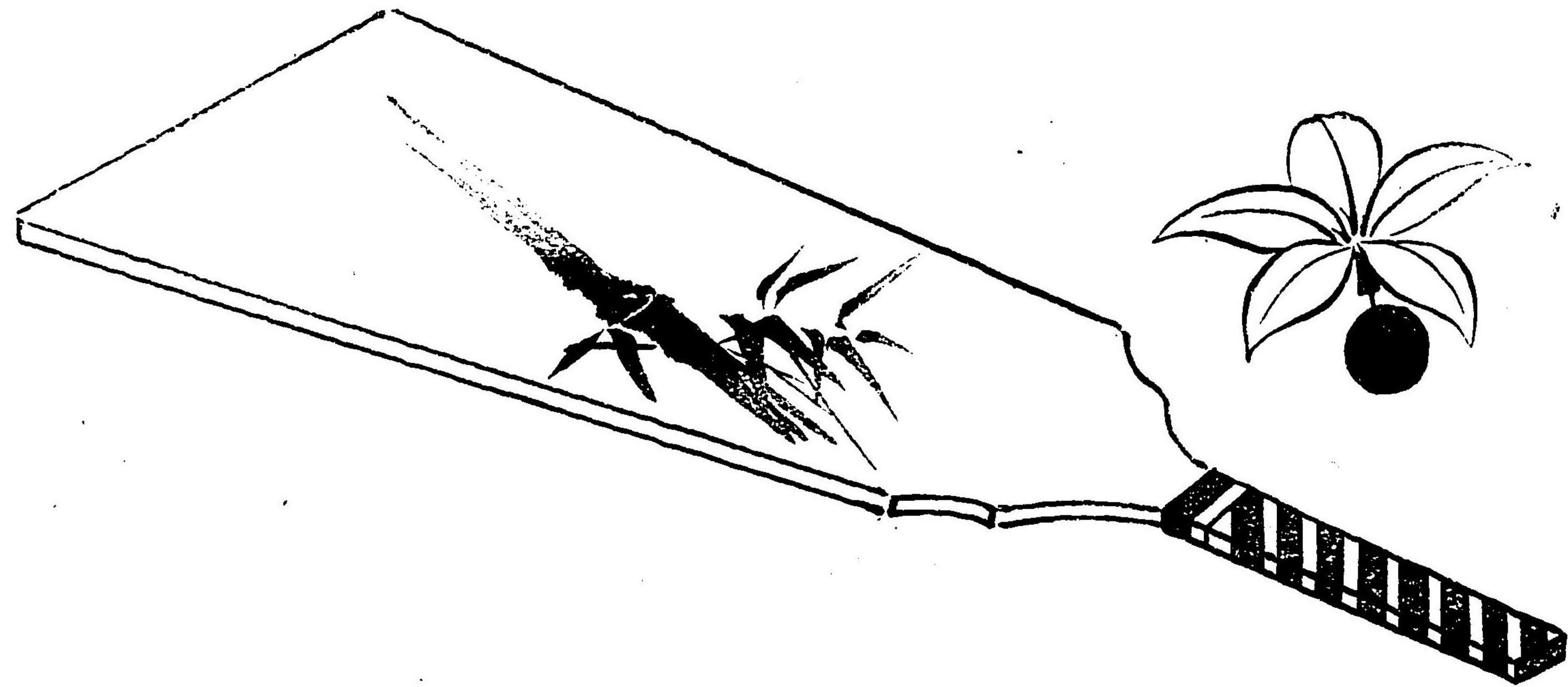


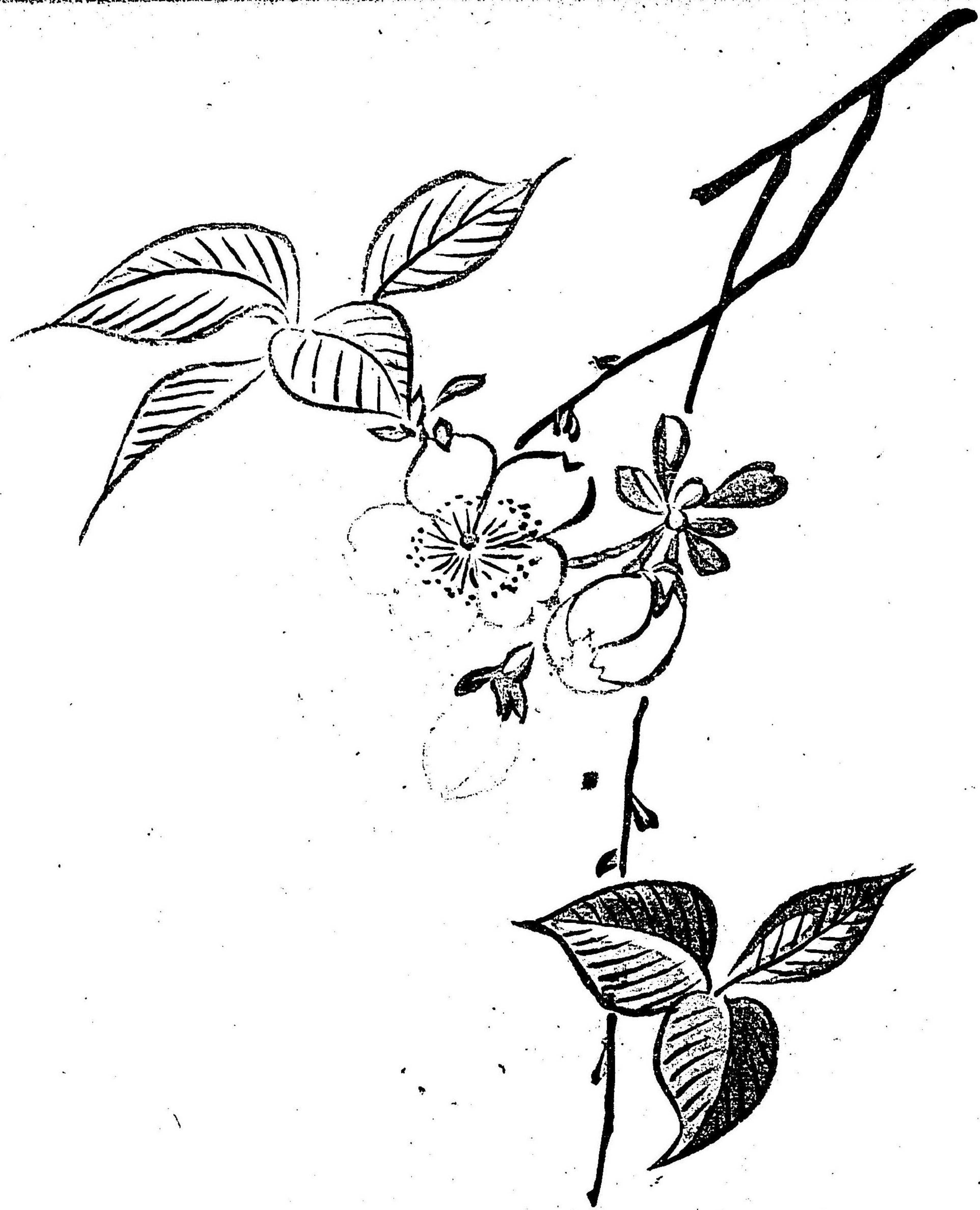
Small circular stamp or signature mark, possibly containing the name 'G. H. M.' or similar initials.

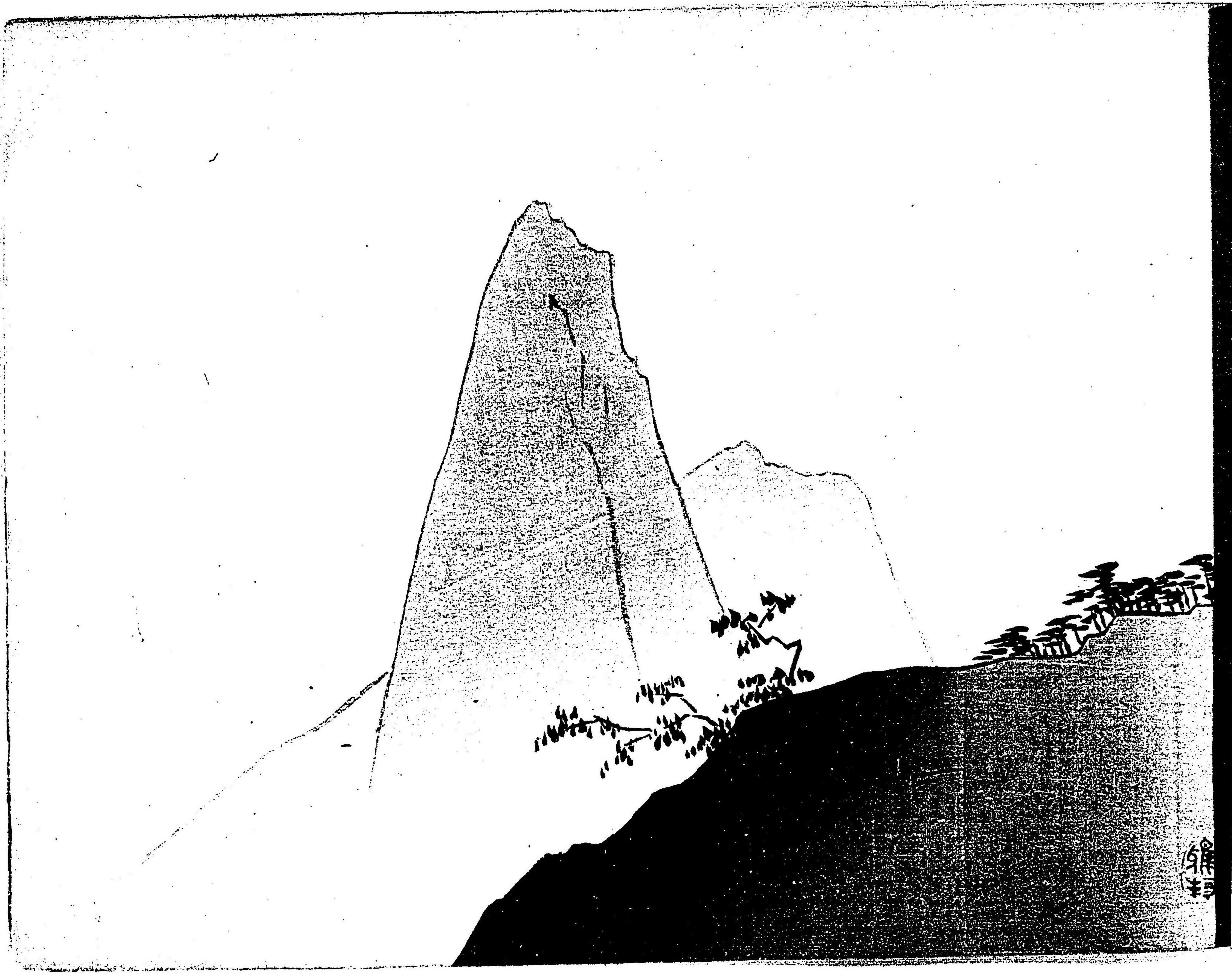




Small circular seal or stamp with illegible characters.







山  
景  
图

不許複製

明治三十五年一月廿九日印  
 明治三十五年二月一日發  
 明治三十五年八月三十日訂正再版印刷  
 明治三十五年九月二日訂正再版發行

著者 橋本雅邦

東京市日本橋區吳服町一番地

發行兼印刷者 株式會社普及舍

右社長

代表者 山田禎三郎

彫刺者 江川八左衛門

同 五島德次郎

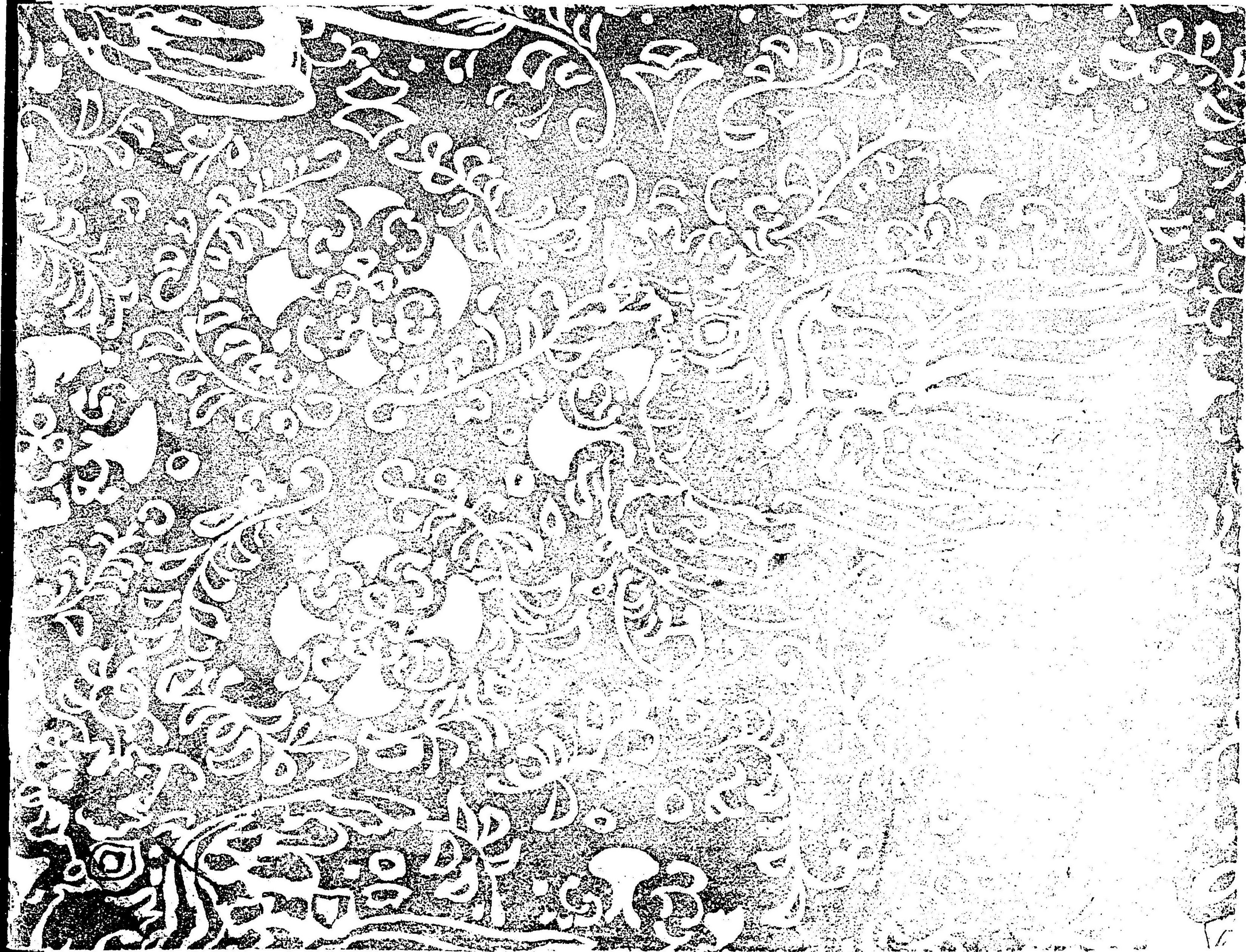
東京市日本橋區吳服町一番地

發賣所 株式會社普及舍

(中等毛筆畫帖與附)

定價	卷金三錢	卷金三錢	卷金三錢
價	卷金三錢	卷金三錢	卷金三錢





070228-000-9

特53-876

中等毛筆画法 第2卷

橋本 雅邦/著

M35

CEC-1271

